

- ◆企画名 謎解きラリー
- 日 程 2019年11月1日(金)～11月4日(月)
- 場 所 関西大学千里山キャンパス(企画に関する案内所とゴール地点は総合学生会館凜風館1階ピアエリア)
- 参加者数 36名(ピア・サポーター5名、研修生5名、一般参加者26名)
- 目 的

- ① 学園祭という関西大学に大勢の人が集まる機会を利用し、ピア・コミュニティについて気軽に知ってもらえる場を提供する。
- ② スマートフォンを利用し、誰もが簡単に参加できるようにすることで学園祭をより楽しんでもらう。

内 容

あらかじめ場所が答えとなる謎解き6問を配布して、学内6カ所にQRコードを貼っておく。QRコードを読み取った先のページにて、各キーワードとともに各コミュニティの紹介をする。キーワードを全て集めるとURLになるようにし、そこでの表示から凜風館1階にゴールを設けていることを伝える。ゴールでは広報の一環として、ピア・コミュニティのクリアファイルを配布した。

〔QRコード貼り付け場所〕

新関西大学会館南棟、立て看板、ITセンター外の柱、イノベーション創生センター事務室前、凜風館1階ピア・コミュニティ掲示板、動く人



効 果

スマートフォンを使い、ゲーム感覚で参加してもらえたと思うが、問題が難しかったなどの改善点もあり、ピア・コミュニティについて気軽に知ってもらえたとは言えない。

改 善 点

- ・模擬店の混雑により、学内をスムーズに動くことができないため、参加しにくい。
- ・問題やURLがわかりにくい・難しいと言われたため、もっと気軽に参加できる内容にするなど、参加者層を広くする工夫が必要。
- ・ビラの確認不足があったため複数のメンバーに確認してもらうべきだった。
- ・午後にビラを配布しても受け取る人が少ないため、景品を受け取りに来る人を待つだけになってしまった(当日の活動が少ない)。
- ・4日間行うのは長かった。
- ・今回の企画における改善点は事前に想定されていたが解決しないまま進めていた部分があったため、もう少しコミュニティの会議で話し合うべきだった。

感 想

今回の企画は初の試みで、QRコードの貼り付け場所を学祭実行委員会の方に各建物へ許可を取ってもらえる必要があるなど何をどうすれば良いかわからない部分が多く、少しやり取りが大変だったという思いがある。もし今後謎解きラリーをすることがあれば、もう一工夫してより簡単に目的を達成できる企画にしたいと思う。